在学生メッセージ｜1年生｜

谷 美悠さん（岡山県立総社南高校出身）

感情や考えを言語や身体で表現する。
自分らしさを発見し、伝えられる喜びがあります。

表現という分野について、文章・口頭・身体を通して多面的に学んでいます。本が好きですし、高校での演劇経験から言葉と身体で表現することに興味をもったので、それらをすべて学べる表現文化学科は私に最適だと思っています。授業を通して、知らなかった自分の感情やものの見方が日々発見でき、その情報を言語などで表現できることがとてもうれしいです。AIの発達や情報に溢れた社会だからこそ、自分で考え、感じ、表現する力を大切にしたいと思うようになりました。感受性を磨き、自分らしく社会と関わっていける力を身に付けたいと思います。

4年間の学び

	1年次 読解力と表現力の基礎を固め、学びの土台を作る。	2年次 興味のある研究分野の知識を幅広く学ぶ。	3年次 ゼミを決定して専門知識を深め、表現力を高める。	4年次 各自のテーマで研究に挑み、卒業研究を完成させる。
必修科目	文章表現 口頭表現 基礎ゼミナール 表現文化学入門 学部共通科目 人文対話	表現文化ゼミナールⅠ 表現文化ゼミナールⅡ	表現文化ゼミナールⅢ 表現文化ゼミナールⅣ	表現文化ゼミナールⅤ 表現文化ゼミナールⅥ 卒業研究
日本文学分野	日本文学入門1 日本文学入門2 作品講読1 作品講読2 作品講読3 作品講読4	古典文学史 古典文学研究1 古典文学研究2 古典文学研究3 近現代文学史 近現代文学研究1 近現代文学研究2 近現代文学研究3	古典文学講義1 古典文学講義2 古典文学講義3 近現代文学講義1 近現代文学講義2 近現代文学講義3	
日本語学分野	日本語学入門1 日本語学入門2	日本語学研究1 日本語学研究2 日本語史	日本語学講義1 日本語学講義2	
表現創造分野	表現創造入門1 表現創造入門2 表現創造基礎1 表現創造基礎2 表現創造基礎3 表現創造基礎4	表現創造研究1 表現創造研究2 表現創造研究3 言語表現史 身体表現史 表現創造基礎5 表現創造基礎6	表現創造講義1 表現創造講義2 表現創造講義3 表現創造講義4	
NEW 現代文化分野	現代文化入門1（仮） 現代文化入門2（仮）	現代文化研究1（仮） 現代文化研究2（仮） 現代文化史（仮）	現代文化講義1（仮） 現代文化講義2（仮）	
メディア表現・鑑賞教育			アドバンストゼミナールⅠ・Ⅱ	
教職支援		作品読解ゼミナール1・2	作品読解ゼミナール3・4	
実地調査	実地調査1～4			

※科目名は法律の改正などにより変更することがあります。※表中で　を付けた科目は、2026年度入学生から人文科学部の他学科生も履修可能です。

在学生メッセージ｜3年生｜

阿井 恵さん（岡山県立岡山操山高校出身）

さまざまな行動を「表現」として読み取るスキルを教師になって大いに活用したい。

身体表現という学びについて、私はそれを「ダンス」とイメージしていました。しかし、実際は「歩く」「見上げる」「息をする」という日常的な行為すべてが「表現」なのだとわかり、普段の生活と授業の結びつきが強いので親しみと興味が湧きました。またそれまでは、文字情報や相手の言動を見たまま・聞いたままに受け止めていたのですが、別の意味があるのではないかと、さまざまな視点から物事を考えるようにもなりました。私は国語の教師を目指しています。生徒に自分の気持ちを伝えるとき、また生徒の本当の気持ちを受け取るときに大いに活用できると思います。

時間割モデル

1年次

前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1			日本語学表現入門1		
2		文章表現	基礎ゼミナール	データ処理演習	
3	表現創造入門1	データサイエンス	ハングル初級3	図書館情報資源概論	
4	情報処理基礎演習		General English		
5	生涯学習概論1	図書館概論		スタートアップ就実	

後期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1				仕事に役立つ数学	日本語学表現入門2
2		口頭表現	表現文化学入門		
3			ハングル初級4	情報と表現	日本文学入門1
4	日本伝統の折紙の科学	図書館サービス特論	General English2	AI基礎	書道2
5	情報と社会	図書館施設論		情報サービス論	

2年次

前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1					
2		古典文学研究1	教育心理学	表現文化ゼミナール1	General English3
3		現代の倫理	日本語学研究2	表現創造研究2	古典文学史
4	日本文学入門2	作品講読2			
5					

後期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		作品講読1	近現代文学史		倫理と価値観の諸相
2		表現創造基礎5	アジアの世界と文化	表現文化ゼミナールII	General English4
3	日本語学研究1	教育学概論		古典文学研究3	日本文学入門1
4					
5					

3年次

前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		特別活動の指導法	表現創造基礎6		作品読解ゼミナール3
2	表現文化ゼミナールIII			表現創造講義1	教科教育法II
3		学校経営と学校図書館			作品読解ゼミナール2
4	心理学1	作品講読2		古典文学講義3	
5		学校制度論		教育方法論	

後期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		表現文化ゼミナールIV	近現代文学史		
2	道徳の指導法	作品読解ゼミナール1		古典文学講義2	教科教育法III
3	生徒・進路指導論		日本語講義2	古典文学研究3	教科教育法IV
4	表現創造基礎4			スポーツ4	日本人の思想
5				作品読解ゼミナール4	総合的な学習の時間の指導法

4年次

前期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1					
2					
3					
4		表現文化ゼミナールV			
5					

後期

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1					
2					
3					
4		表現文化ゼミナールVI			
5	教職実践演習（中・高）				

卒業研究テーマ例

「『源氏物語』における煙を用いた表現の研究」
「『宇治拾遺物語』の研究」
「『吉備津の釜』から見る男女の恋愛観の相違」
「太宰治『駆込み訴へ』論―反転する「私」―」
「下降から上昇へ―梶井基次郎『Kの昇天』における語りの作用―」
「山口県の大島方言・東周防方言における行為指示について」
「若者語にみられる『っす』の意味・用法」
「白が崩れる」（言語表現・小説）
「近代の再帰性という観点から見る聖地巡礼の考察」（言語表現・評論）
「ある虫の話」（身体表現）

ピックアップカリキュラム

選択科目
アドバンストゼミナールII

鑑賞教育の授業では、博物館・美術館などを実際に訪れ、そこで鑑賞した様々なモノを自分なりに解釈したり、ディスカッションをしたりすることで、物事を主観・客観の両方の視点でとらえることの重要性を学びます。

選択必修科目
表現文化ゼミナールIV

近世の言語と文化に関する知識を獲得し、作品読解を行う上で必要な基礎力を養います。近世文学を広い視野で研究するために、博物館への見学や版木を用いて近世の出版を体験する実習も行います。

必修科目
口頭表現

公的な場面でより伝わりやすい話し言葉の基礎理論を学んだ後、理論に基づき実践的な学修を行い、言語技術を磨きます。
※写真は特別講師による講義